

2021年 5月14日

酒々井町
京成電鉄株式会社

子どもたちに地元の魅力を伝えるために
酒々井町教育委員会主催「酒々井学」を
京成電鉄 宗吾車両基地にて実施しました
実施日:2021年5月11日(火)・12日(水)・14日(金)

酒々井町(町長:小坂 泰久)と京成電鉄(本社:千葉県市川市、社長:小林 敏也)では、酒々井町教育委員会が町内の児童・生徒を対象に行っている学習プログラム「酒々井学」の一環として、2021年5月11日(火)・12日(水)・14日(金)の3日間で京成電鉄 宗吾車両基地にて見学会を実施しました。

酒々井町では、歴史・文化・自然等について知ってもらい、郷土に対する愛着や誇りを持ち、町民としてふるさと意識を育むことを目的として、4年前より「酒々井学」の取り組みを行っています。また、京成電鉄では、中期経営計画「E4プラン」の基本戦略の1つとして「地域との共生による京成グループのプレゼンス強化」を掲げており、沿線自治体等と連携し、様々な地域活性化施策に取り組んでおります。

酒々井町教育委員会は、2021年度小学校3年生のテーマを「酒々井町の交通」と設定しており、鉄道の開業が町の発展にどう関係しているのかを学ぶ中で、京成電鉄 宗吾車両基地の見学を通じて、より鉄道を身近に感じてもらうために実施したものです。3日間で、酒々井町立酒々井小学校3年生計74名の児童が参加し、以前町内を走行していた保存車両の中を興味深げに見学したり、約300kgという車輪の重さを聞き驚きの声を上げたりしていました。

酒々井町と京成電鉄では、今後も教育支援やまちづくりなどを通じ、協力して地域の活性化に努めてまいります。

本件の概要は次項の通りです。

京成電鉄 宗吾車両基地における「酒々井学」の実施について

1. 日 時 2021年5月11日(火)・12日(水)・14日(金)
各日 9時00分～9時45分
2. 場 所 京成電鉄 宗吾車両基地
【所在地】千葉県印旛郡酒々井町下岩橋字桐ノ木582-1
3. 参加者 酒々井町立酒々井小学校 3年生 児童計74名
4. 内 容 宗吾車両基地の見学、保存車両の見学



見学の様子

5. 「酒々井学」における京成電鉄との取り組み内容

(1) 小学校向け(酒々井町立酒々井小学校・大室台小学校の3年生)

① 宗吾車両基地の見学

- i. 人 数：酒々井小学校 3学級74名
大室台小学校 2学級56名(予定)
- ii. 日 程：酒々井小学校 2021年5月11日(火)、12日(水)、14日(金)
大室台小学校 2022年2月3日(木)、8日(火)(予定)

② 学校での出前授業(日程調整中)

鉄道の開通と街の発展について、両校にて京成電鉄社員による出前授業の実施を検討。

(2) 中学校向け(酒々井町立酒々井中学校の1、2年生)

キャリア教育の一環として、1年生を対象に「職業を知る」きっかけとした講義の実施や、2年生を対象に作業体験の実施などを検討。

6. 酒々井学について

- (1) 概 要 酒々井町の地域にあるものを使用し、教科書などの学習内容と関連付けて作成した学習プログラムを通して実践する地域学習・地域活動。
- (2) 目 的 酒々井町の歴史・文化・自然等について知ること、郷土に対して愛着と誇りを持ち、町民としてのふるさと意識を育むこと。
- (3) テ ー マ 2021年度の小学3年生の学習テーマを「酒々井の交通」と設定しています。

以 上